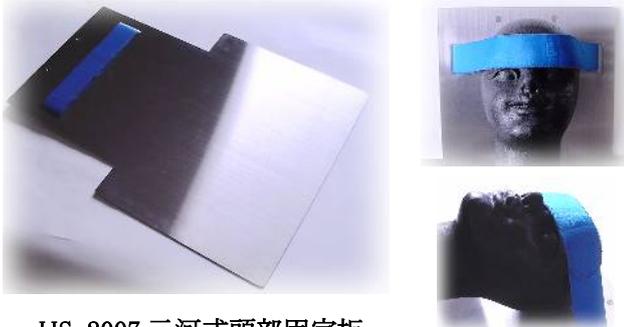


三河式頭部固定板



HS-2007 三河式頭部固定板

白内障OPや処置時に通常のベッドでも、本製品を患者様の下に設置する事により頭部が固定され、術者の作業を容易にします。

MN READ-Jk



HP-1264B ひらがな読書チャート(MN-READ Jk)

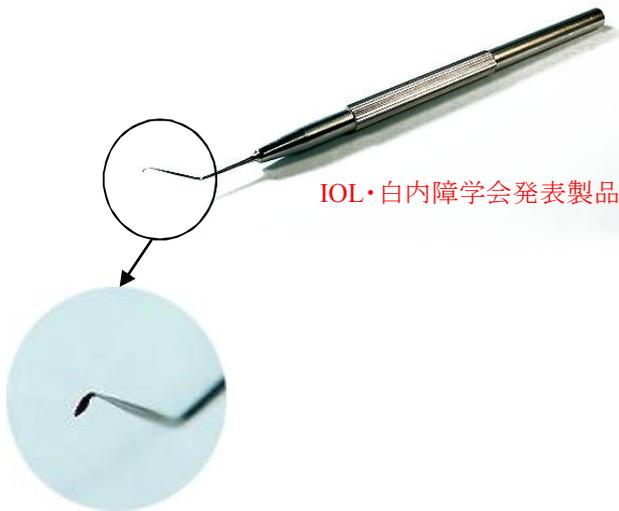
MN READ-J(かな&漢字 視標)に続き、ひらがな読書チャートMN READ-Jkを販売開始いたしました。

視標がひらがなだけになっており、小児の読解力の測定に有用です。

斜視・弱視の検査視標として便利に使えます。

- 拡大鏡・ルーペ・VDTの倍率を容易に決める事が出来ます。
- 近距離用眼鏡の処方にも有用です。
- 3枚1組(ひらがな白/黒・黒/白、LogMar近距離表)

IOL・白内障学会発表製品



HS-9830 雑賀式セントラルデバイダー“かちわりちゃん”

“KACHIWARI-chan” Nucleus Divider, Diamond type,
Shizuya Saika M.D. Dept of Ophthalmology, Wakayama Medical Univ.

先端部が◆ダイヤ型になっており、マイクロチップと併用する事により、①核へのファーストアプローチ②核深部までアプローチ③硬度な核の分割の操作・機能性を向上させ、核分割の時間・手間の短縮を可能にしました。

先端部:縦:1.20mm 横:0.45mm (先端より0.45mmより鋭角)厚み:0.15mm

先端柄部分:φ:根元部:1.10mm 中間部:0.55mm 先端:0.30mm

素材:ステンレス製

全体長:108mm±1mm

HS-9831 角膜縫合鑷子コリブリファイン型

Corneal Forceps, COLIBRI-TYPE

この角膜縫合鑷子はコリブリ型を採用し、先端のファイン鉤により、より細かい操作、約4mmのプラットホームにより、10-0糸の把持が可能です。(全体長77mm)

Kazuhisa Hayakawa M.D.
Ophthalmology, Ryukyu Univ.



HS-9832 リベロ鑷子

Utility Forceps, Libero

ファイン鉤で強角膜、屈曲部で結膜、プラットホームで10-0糸の把持など、組織の特性や術式によって使い分け可能な新型ユティリティー鑷子です。白内障・緑内障・外来処置など様々な場面で便利な鑷子です。

(全体長:90mm)

